

企業の省エネに役立つ情報をお届けします！

# SMART ENERGY NEWS スマエネ通信

VOL.08

2020  
11  
November.

2030年には電気代は1.4倍になる!?

## 電気代の仕組みとは？

今回のテーマは「電気料金の仕組み」について、ご紹介させていただきます。

毎月、電力会社などから電気料金の請求が届いているかと思いますが、皆さまはきちんと確認をしているでしょうか？

今回は電気料金の仕組みや具体的な電気代削減方法をお伝えいたします！

### 一般的な電気代の仕組み

毎月届く電気代の請求書をお手元にご用意ください。電気代の請求書を詳しく見ていくと、①基本料金 ②電力量料金 ③再生可能エネルギー発電促進賦課金の3つの様相に分かれています。

#### ①基本料金

基本料金単価 × 契約電力 (kW)

+

#### ②電力量料金

電力量料金単価 × 使用電力量 (kWh)

±

燃料費調整単価 × 使用電力量 (kWh)

+

#### ③再生可能エネルギー発電促進賦課金

再生可能エネルギー  
発電促進賦課金単価 × 使用電力量 (kWh)

#### 1. 基本料金単価

1年間の最大需要電力（デマンド値）の中で最も大きい値が契約電力として計算に使用されます。

#### 2. 電力量料金

実際に使用した電気量 (kWh) に応じて従量制で請求されます。また、原油や火力燃料の価格変動を電気料金に迅速に反映させるため、その変動に応じて、毎月自動的に電気料金を調整する燃料費調整単価も、使用量に合わせて電力量料金として請求されます。

#### 3. 再生可能エネルギー発電促進賦課金

電力会社は固定価格買取制度に基づく、再生エネ電気の買い取りに要した費用の原資として、全ての電気の使用者から広く徴収しています。

このように、電気代は年間の使用電力量に応じて決定する「基本料金」と、従量によって変動する「電力量料金」と、「再生可能エネルギー発電促進賦課金」によって算出されています。

電気代の削減を目的に、電灯や水銀灯を最新のLED照明などに交換することは非常に一般的で、実際にLEDに交換することによって使用電力量の削減が期待できます。

しかし、一方で「電力量料金単価」と「再生可能エネルギー発電促進賦課金」は年々上昇傾向にあります。

つまり、どれだけ節電や省エネ設備を導入して使用電力量を下げても

的に電気代を削減できたとしても、中長期的には電気代は下がらず、むしろ上昇していく可能性さえあります。

### 上昇する電気代と、その対策は裏面へ！



〒062-0904 札幌市豊平区豊平4条10丁目3-15

株式会社アークは、産業用・家庭用太陽光発電を通じて再生可能エネルギー普及拡大によるクリーンエネルギー創出とCO2削減を目指しています。



詳しくは弊社  
WEBサイトで！

▼些細なことでも丁寧にお受けいたします！お気軽にお電話ください！▼

0120-377-700

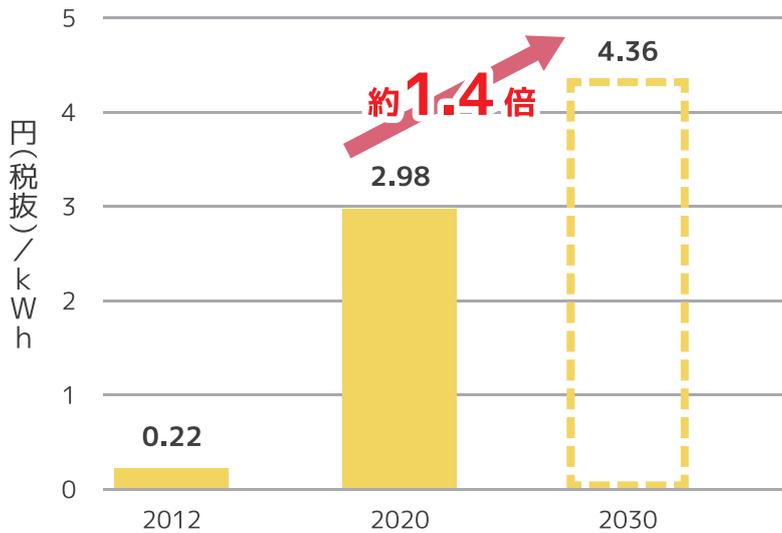
【受付時間】9:00~18:00 土曜・日曜定休

太陽光発電のアーク

検索

# 10年後の電気代は1.4倍になる!?

2012年・2020年・2030年の再エネ賦課金の推移予測



資源エネルギー庁「再生可能エネルギー政策の現状と課題」より作成

法人向けの電気料金は2010年度と2018年度を比較すると約**27%**上昇しています。最も深刻な原因は「**再生可能エネルギー発電促進負担金(再エネ賦課金)の増加**」です。再エネ賦課金とは、固定価格買取制度に基づき、再生可能エネルギー発電の普及促進のために、すべての電気利用者から使用量に応じて徴収をしています。固定価格買取制度は21年度に抜本的な見直しを検討されていますが、同制度による再生可能エネルギー発電所の新設はまだ大量に残っており、今後10年間再エネ賦課金は間違いなく上昇していきます。経済産業省・資源エネルギー庁の調べでは、2030年には4.36円/kWh、現在の**1.4倍**になるとも予測がされており、今後の電気代上昇の大きな要因となります。

## 上昇する電気代への対策とは？

このように電気代は今後10年間更に上昇を続けます。いくら節電を頑張り、省エネのためにLEDに交換をしても中長期的には電気代削減には貢献できません。より抜本的な解決方法としては、自社で使う電気を太陽光発電設備を設置して賄う事です。自社で発電した電気には燃料費調整や再エネ賦課金が発生しません。一度設備を導入すれば、発電した分の電気料金は丸々削減できます。例えば、年間発電量52,500kWhの太陽光発電システムを設置した場合、通常の電気料金が約18円/kWhと仮定しても、**945,000円**を1年間で削減することができます。太陽光発電設備はおよそ20年～25年間運転が可能ですので、長期に渡って電気代の発生をより少なくすることが可能です。ぜひこの機会に自社の電気代明細と今後の上昇する電気代への対策をご検討ください!!

### Staff Column



スタッフコラム from アーク



DIY! ~常に忘れないようにしたい「やってみよう」の意識~

みなさんこんにちは! DIY やってますか?(笑)

Do It Yourself(ドゥ イット ユアセルフ)の略語でして、「やってみよう」の意味とウィキペディアにも載っていますが、元々は戦争後破壊された街を自分たちの手で復興させる国民運動が始まりとされています。

私自身も今では休日のDIYが趣味となっていますが、「やってみよう」というこの意識だけは常に忘れないように私生活でも仕事でも取り組んでいきたいなと思っております。

今ではコロナ禍の中、当たり前だったものを再確認できたことも多いのではないかと思います。

個人でも小さな「やってみよう」が積み重なって、全体で良いムーブメントを促す事ができれば、また少し楽しい日常になるのではないのでしょうか?



この記事の担当者

株式会社 アーク

片原 秀明  
(Hideaki Katahara)

個別相談を承っております。お気軽にお問合わせください!



〒062-0904 札幌市豊平区豊平4条10丁目3-15

株式会社アークは、産業用・家庭用太陽光を通じて再生可能エネルギー普及拡大によるクリーンエネルギー創出とCO2削減を目指しています。



詳しくは弊社  
WEBサイトで!

▼些細なことでも丁寧にお受けいたします!お気軽にお電話ください!▼

0120-377-700

[受付時間] 9:00~18:00 土曜・日曜定休

太陽光発電のアーク

検索